

出石観光ガイドマップ



出石手帳

いずし てちよう

但馬の小京都

出石を巡る散策手帳

さまざまな歴史的ドラマを生んだ五万八千石の城下町

但馬開発の祖神「天日槍(あめのひぼこ)」がこの地を拓いたとされ、古くは「古事記」「日本書紀」にも登場する出石。室町時代には、山名氏が此隅山城を構え但馬の中心として繁栄しました。その後、有子山城、出石城と城が変わり、領主も変わっていく中で、沢庵和尚や桂小五郎、加藤弘之、斎藤隆夫など、歴史的に有名な人物とも深く関わりを持つ城下町となつていきます。街のあちこちにドラマチックな歴史の足跡が残る出石の街を、ゆつくりと散策しながらお楽しみ下さい。



出石かもんナビ

出石エリアの施設紹介やバリアフリー情報等が閲覧できる便利な観光アプリです。QRコードを読み取り、アプリをダウンロードしてご利用いただけます。



観光に便利なアプリ

4 豊岡市立美術館 伊藤清永記念館



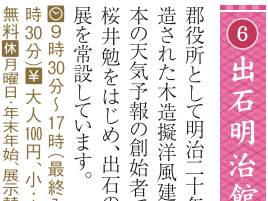
出石出身の洋画家、伊藤清永の初期の代表作「磯人」「丁夫人像」、後期の代表作「裸婦像」等を常設展として展示。絵画や愛用の画材も展示しています。

9時30分～17時(最終入館16時30分) 大人500円 小学生300円 小・中学生無料 休水曜日・年末年始 展示替期間中

5 加藤弘之生家

加藤弘之は、ドイツ文学の先駆者で、日本の大学制度導入の基礎づくりに貢献した人物。初代東京大学「総理」を務めました。

6 出石明治館



郡役所として明治一十年に建造された木造擬洋風建物。日本気予報の創始者である桜井勉をはじめ、出石の偉人展を常設しています。

7 宗鏡寺(すきやうじ)



山名氏の菩提寺として創建された宗鏡寺は永らく荒廃していましたが、元和二年(一六一六)、沢庵和尚により再興されました。通称「沢庵寺」と呼ばれ、沢庵和尚が造った名園は、県指定文化財にもなっています。 300円

8 出石酒造酒蔵

深い味わいを見せる赤い土壁造りの酒蔵。現在も地酒「楽々鶴」を販売しています。



10 出石史料館



明治時代の豪商福富家の旧邸を史料館として改装し、出石藩ゆかりの史料を中心に展示しています。館内には仙石騒動や藩政の記録をはじめ、江戸時代を中心に古代から近代までの出石の歴史を紹介しています。

9時30分～17時(最終入館16時30分) 大人300円 高・大学生180円 小学生無料 休火曜日・年末年始 展示替期間中



11 見性寺(けんしやうじ)

出石の街の西北に建つ曹洞宗のお寺。境内隅に櫓のような構造物があり、城下における砦の役割を担っていました。

12 出石歴史文化交流館

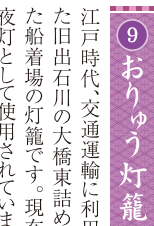
下級武士(足軽)の住居、武家長屋を利用した資料館。建物内を見学できます。

11時～15時

13 出石永楽館

出石永楽館は、明治三十四年に開館した近畿最古の芝居小屋です。平成一十年に四十四年の時を経て蘇りました。歌舞伎など興行の無い日は一般公開され、廻り舞台や奈落など舞台裏も見学できます。

9時30分～17時(最終入館16時30分) 大人300円 小学生200円 小・中学生以下無料 休木曜日・12月31日・1月1日



9 おりゅう灯籠



江戸時代、交通運輸に利用された旧出石川の大橋東詰にあった船着場の灯籠です。現在は常夜灯として使用されています。



3 有子山城跡



此隅山城が落城した後、新たな城として天正二年(一五七四)に山名祐豊が有子山山頂に建てた城。標高が321mあり、その眺望は素晴らしい。時期によつては雲海も見下ろせます。

2 出石家老屋敷



出石城内にあった江戸後期の上級武士の居宅。刀を使い難くするため天井は低く造られており、襲撃に備えて造られたものと推定されます。館内には仙石騒動の資料をはじめ無形文化財の大名行列諸道具など出石藩に関する資料が展示されています。

9時30分～17時(最終入館16時30分) 大人100円 高・大学生80円 小・中学生無料 休火曜日・12月31日・1月1日 展示替期間中

1 出石城跡



出石城は慶長九年(一六〇四)、小出吉英により築かれた城で当時の城域は東西約400m南北約350mあったとされています。明治元年に建物は全て取り壊されましたが、現在では隅櫓や登城橋、登城門が建築されています。



ACCESS

お車・観光バス

◎大阪・神戸・京都から【約3時間】
◎姫路から【約2時間】

J R

◎京都から特急で【約2時間30分】
JR山陰本線にて「豊岡駅」「江原駅」「八鹿駅」下車。全但バス、出石行きで約30分。
◎大阪から特急で【約2時間30分】
JR福知山線にて「豊岡駅」「江原駅」「八鹿駅」下車。全但バス、出石行きで約30分。

飛行機

◎大阪空港からコウノトリ但馬空港まで【約35分】
空港から全但バスで豊岡駅まで【約15分】
出石行きバス乗り換え【約30分】

NPO法人 但馬國出石観光協会
〒668-0214 兵庫県豊岡市出石町内町104-7
TEL.0796-52-4806 <http://www.izushi.co.jp>

株式会社 出石まちづくり公社
〒668-0214 兵庫県豊岡市出石町内町104-7
TEL.0796-52-6045 <http://www.izushi-tmo.com>



携帯サイトアクセス



出石皿そば

挽きたて、打ちたて、茹がきたて 伝統の「三たて」が美味しさのヒミツ。



皿そばの本場出石で、自分で打つ本格そばの味は最高の思い出。



店によって違う皿そばの味を3店分ご賞味いただける「出石皿そば巡り」巾着セット」も好評発売中。
[問・販売]いずし観光センター ☎0796-52-4960



出石皿そば協同組合 / www.izushi.jp/sarasoba/



透き通るような白を特徴とする白磁。出石焼は、柿谷陶石と呼ばれる純白の原料を使つて焼かれ、その神秘的なまでの白さは他に例を見ないほどです。



絵付け体験
出石焼に絵付けの体験ができる製陶所もあります。旅の思い出にどうぞ。

いずしおごよみ

お祭り・催し・年間イベント情報

3月中旬 出石初午大祭

三たんーの大祭で、商売繁盛・五穀豊穡を願い、但馬に春の到来を告げるお祭りです。

4月初旬 出石桜まつり

出石城跡周辺で開催され、名物の「出石そば喰い大会」などのイベントも行われます。

5月5日 幟まわし

出石神社社前などで行われる、天日槍の但馬開発にまつる祭りのひとつです。

6月下旬 はたる祭り

奥山渓谷でゲンジボタルの鑑賞会や、公民館で、はたるに関する展示などが行われます。

8月下旬 愛宕の火祭り

伊福部神社で行われる、無病息災を祈念して荒縄で束ねた麦わらに火をつけて振り回す奇祭。

10月上旬 出石秋まつり

豊作を祝って行われるだんじりは「喰嘩だんじり」とも呼ばれ、だんじり同士がぶつかり合います。

10月中旬 出石藩きもの祭り

出石皿そばのおかし競走、レンタル着物、着物姿大抽選会などのイベントが行われます。

11月3日 出石お城まつり

総勢120人からなる子供大名行列と、奴に扮した30数名の大人による槍振りか町をねり歩きます。

11月初旬 出石皿そば新そばまつり

その年の秋に収穫された、新そばを使って打った「出石皿そば」を食べていただけます。

16 斎藤隆夫記念館 静思堂

肅軍演説を行い、軍国主義に屈しなかった「憲政の神様」と言われた政治家 斎藤隆夫の威徳を偲ぶため建てられた記念館です。

17 辰鼓楼(しんころう)



辰鼓楼は、明治四年(一八七)旧三の丸大手門脇の櫓台に時刻を知らせる太鼓を叩く櫓として建設されました。明治十四年に医師、池口忠恕氏が大時計を寄贈してから、日本最古の時計台として親しまれています。

